

第3回 in 静岡 世界未来予想図展

見ル！知ル！ネパール！

ネパールの子どもたちの夢

*世界未来予想図展 題字：鎌田寛先生
(諏訪中央病院名誉院長)

展示期間

2012年1月9日(月)
~22日(日)

カフェチャールストン
(静岡県島田市東町833-2)

子どもたちが描いた未来は
あたりまえの日常

わたし達は
そのあたりまえを
未来に残せる
でしょうか

<プログラム>

- ・ネパールの子どもたちが現在や将来への希望を描いた未来予想図の展示
- ・ネパールの文化にふれる「ネパールワークショップ」の開催

1月22日(土) 15時~17時
「ネパールってどんな国？」

お話しする人
マハラジャン・ナレスさん
(ナマステ・ネパールしずおか)



ネパールのミルクティー「チャイ」を飲みながらネパールのお話を聞いたりネパールの遊びを体験しませんか？

<プロフィール>

ネパール、パタン出身。1992年9月来日。1996年度静岡県ふじのくに親善大使。以降、県内各地でネパールの紹介・講演、ダンスを披露しながら国際交流活動を行っている。2007年7月に「ナマステ・ネパールしずおか」発足。現会長。趣味は映画、読書、民族ダンス(中学生の頃習う)

主催：未来予想図実行委員会
柏崎市長浜町39-1
ナチュラルメディカル内
TEL：0257-21-1625
Mail：info@natural-mj.com

WEB：http://miraiyosouz.jugem.jp/

※未来予想図実行委員会は中越沖地震を機に心の復興のため、そして世界の子ども達の描く未来をサポートする活動をしています。



今年で3回目を迎えた
世界未来予想図展。

今回はネパールの子どもたちが現在のネパールや将来への希望を描いてくれました。これまで、柏崎・刈羽、フィリピン・タイの子どもたちに未来予想図を描いてもらってきましたが、かれらの描く未来予想図には、いつも、何気ない日常の風景を描いた絵があります。

それは当たり前が、なにより大切だということを知っているからではないでしょうか。

相次ぐ自然災害や原発事故など日常の大切さを再確認させられるできごとがつづき、私たちは自分たちの暮らしのありようを見直し、自分たちの足元から続く未来を考える時がきているように感じます。子どもたちの絵には、次の世界を知るヒントが隠されています。

大人も子どもも楽しみながら

ネパールの文化を体験したり、

親子で未来のことを考えたり、

いつもとちょっと違う世界を

のぞきにきませんか。